別15
21

19-3

天保六乙未年暦

南都陰陽師

山村左門

國立圖書館
昭和 23.5.28
購入
15-21-19

国立国会図書館　タイトル『[南都暦]』　請求記号 本別15-21
ガラス使用

天保六年ときのとのひつじの寛政暦 元宿値年 凡三百八十四日

大さいひつじの方 ひつじ方こむりひて方こうす 但未とさるとうす

大ちやうこうの方 ようこうおそうふさうす 三年ふさうす

大あんこの方 ひつじ方こむりひて さんとせす

とうとくあきの方 金神

ふるきのろの方は

こいけうしの方 むりひて ようめまろす

さいもうしの方 むりひて ろまのうちまろす

さるせろいぬの方 ひつじ方こうのめとうす

ろうもんひつじの方 むりひて ろたうめくすす

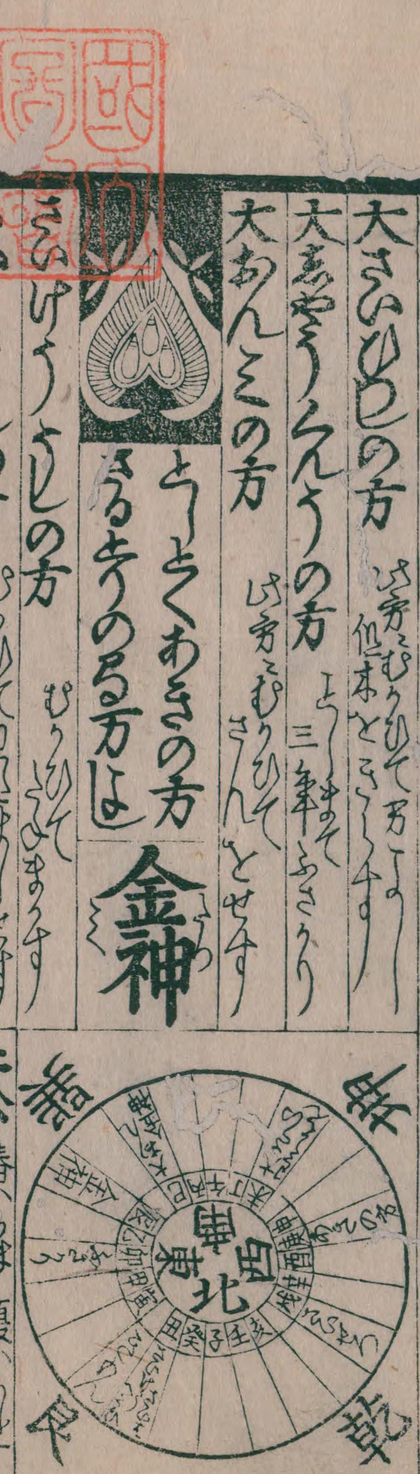
へうひうしの方 むりひて大小ちくるいかんせす

土公 春ハうま 夏ハうと 秋ハ井 冬ハにた

正月小	二月大	三月大	四月小	五月大	六月大	七月小	八月大
九月小	十月大	十一月小	十二月大				

正月小 建 戊寅 心宿値月 斗宿木曜値朔日

一	日りのとうとうる	木	
二	日ときのえいぬおさむ	水	結書始 ゆなり日
三	日ときのとのいひつく	水	公ちんのおそうあさうるのうそあ



四 ろつきのね とう 金
五 ろつきのうし とう
六 ろつひのの とう
七 ろつひのうし とう
八 ろつちのの とう 火
九 ろつちのうし とう 木

立春 昏ろ今夜ねの一刻谷の出より日入まで 昼四十三刻半 夜五十六刻半 六ようろ六まで 昼四十八刻半余 夜五十一刻余

十 ろつのの とう 木
十一 ろつのうし とう
十二 ろつきのの とう 土
十三 ろつきのうし とう
十四 ろつのの とう 金
十五 ろつのうし とう
十六 ろつひのの とう 火
十七 ろつひのうし とう
十八 ろつちのの とう 土
十九 ろつちのうし とう
廿 ろつのの とう 金
廿一 ろつのうし とう
廿二 ろつきのの とう 木
廿三 ろつきのうし とう
廿四 ろつひのの とう
廿五 ろつひのうし とう
廿六 ろつちのの とう

雨水 正月中今暁ろの七刻日の出より日入まで 昼四十五刻半余 夜五十四刻余 六ようろ六まで 昼五十刻半余 夜四十九刻余

国立国会図書館　タイトル『[南都暦]』 請求記号 本別15-21
ガラス使用

二月大 建 己卯尾宿 牛金よう

啓蟄二月ぜろこの三刻入日の出より日金七昼四十八刻 夜五十三刻 六まる 昼五十三刻 夜四十七刻

月	日	干支	曜	暦注
二	一	壬子	火	冊倉大ゑびす日 冊倉天火ゑびす ゑびす
二	二	癸丑	木	冊倉月とく ゑびす日あさゆきさよ
二	三	甲寅	金	大ゑびす五ぶ日 ちゑび日めつかん 根火入ゑびす
二	四	乙卯	土	弥ゑ 日井ろうそう
二	五	丙辰	日	大ゑびす五ぶ日 弥ゑ月とく
二	六	丁巳	月	● 弥ゑ冊倉月とく ちゑび日ゑびすつくり
二	七	戊午	火	十
二	八	己未	水	十
二	九	庚申	木	十
二	十	辛酉	金	弥ゑ ● 大ゑびす根火
二	十一	壬戌	土	弥ゑ ちゑび
二	十二	癸亥	日	弥ゑ ひうんこう 大ゑびす天ぢん月とく井ろうそう
二	十三	甲子	月	天ぢん月とく 弥ゑ
二	十四	乙丑	火	天火ゑびす
二	十五	丙寅	水	十
二	十六	丁卯	木	十
二	十七	戊辰	金	十
二	十八	己巳	土	十
二	十九	庚午	日	十
二	二十	辛未	月	十
二	二十一	壬申	火	十
二	二十二	癸酉	水	十
二	二十三	甲戌	木	十
二	二十四	乙亥	金	十
二	二十五	丙子	土	十
二	二十六	丁丑	日	十
二	二十七	戊寅	月	十
二	二十八	己卯	火	十

三月大 建 庚辰箕宿 虚日よう

春分三月中さるの初刻日の出より日金七昼五十刻 夜四十九刻半余 六まる 昼五十五刻 夜四十四刻半余

清明三月ぜろこの五刻八日の出より日入昼五十二刻半 夜四十七刻半 六まる 昼五十七刻半余 夜四十二刻余

月	日	干支	曜	暦注
三	一	甲午	木	中日 八せんのあくう 冊倉ちゑび日ゑびすつくり
三	二	乙未	金	天ぢん冊倉月とくめつかん
三	三	丙申	火	天ぢんきさこうめとうこう
三	四	丁酉	水	天ぢん天火ゑびす
三	五	戊戌	木	十
三	六	己亥	土	十
三	七	庚子	日	中日 社日 ● 十
三	八	辛丑	月	弥ゑ 大ゑびす根火
三	九	壬寅	火	大ゑびす月とく ちゑびあさゆきさよ
三	十	癸卯	水	弥ゑ ひうんこう
三	十一	甲辰	木	弥ゑ 大ゑびす日
三	十二	乙巳	金	大ゑびす天ぢん月とく井ろうそう
三	十三	丙午	土	天ぢん月とく ● ちゑび日ゑびすつくり
三	十四	丁未	日	天火ゑびす
三	十五	戊申	月	十
三	十六	己酉	火	十
三	十七	庚戌	水	十
三	十八	辛亥	木	十
三	十九	壬子	金	十
三	二十	癸丑	土	十
三	二十一	甲寅	日	十
三	二十二	乙卯	月	十
三	二十三	丙辰	火	十
三	二十四	丁巳	水	十
三	二十五	戊午	木	十
三	二十六	己未	金	十
三	二十七	庚申	土	十
三	二十八	辛酉	日	十
三	二十九	壬戌	月	十

穀雨三月中今曉ゝの二刻日の出より日入まで 昼五十四刻半余 夜四十五刻余 六より六まで 昼六十刻 夜四十刻

五むの日

四月小 建 辛巳 斗宿 室火より

立夏四月ぜんの七刻入日の出より日入まで 昼五十六刻半余 夜四十三刻余 六より六まで 昼六十二刻半余 夜三十七刻半余

五むの日

小満四月中むまの四刻日の出より日入まで 昼五十八刻半 夜四十一刻半 六より六まで 昼六十四刻 夜三十六刻

五月大 建 壬午 牛宿 壁水とう

廿九	ふつかのひのえうま	火	廿八	ふつかのひのとひつじ	土	廿七	ふつかのつちのえさる	木	廿六	ふつかのつちのとひとり	金	廿五	ふつかのみずのえたつ	水	廿四	ふつかのみずのとみ	火	廿三	ふつかのひのえうま	土	廿二	ふつかのひのとひつじ	木	廿一	ふつかのつちのえさる	金	廿	ふつかのつちのとひとり	水	十九	ふつかのみずのえたつ

小暑六月せろ今暁七つの三刻八日の出ろ日入申　昼五十九刻半　夜四十刻半　六ゆ　六申　昼六十五刻余　夜三十四刻半余

十四　ろ　ろ　ろ

閏七月小　隨節用之　畢月よう

白露八月ぜろ今晩ねの七刻八分の出より日入まで昼五十七刻半余夜四十二刻余六ようろくまで

日	干支	曜	月	日	干支	曜	月	日	干支	曜	月	日	干支	曜	月	日	干支	曜	月
一	つちのね	土		十	つちのうま	土		十九	つちのとら	土		廿八	つちのひつじ	土		廿七	つちのえね	土	
二	つちのうし	日		十一	つちのひつじ	日		二十	つちのえね	日		廿九	つちのうし	日		卅	つちのひつじ	日	
三	つちのとら	月		十二	つちのえね	月		廿一	つちのうし	月		卅	つちのとら	月		卅一	つちのえね	月	
四	つちのえね	火		十三	つちのうし	火		廿二	つちのとら	火		卅一	つちのえね	火		卅二	つちのうし	火	
五	つちのうし	水		十四	つちのとら	水		廿三	つちのえね	水		卅二	つちのうし	水		卅三	つちのとら	水	
六	つちのとら	木		十五	つちのえね	木		廿四	つちのうし	木		卅三	つちのとら	木		卅四	つちのえね	木	
七	つちのえね	金		十六	つちのうし	金		廿五	つちのとら	金		卅四	つちのえね	金		卅五	つちのうし	金	
八	つちのうし	火		十七	つちのとら	火		廿六	つちのえね	火		卅五	つちのうし	火		卅六	つちのとら	火	
九	つちのとら	水		十八	つちのえね	水		廿七	つちのうし	水		卅六	つちのとら	水		卅七	つちのえね	水	
十	つちのえね	木		十九	つちのうし	木		廿八	つちのとら	木		卅七	つちのえね	木		卅八	つちのうし	木	
十一	つちのうし	金		二十	つちのとら	金		廿九	つちのえね	金		卅八	つちのうし	金		卅九	つちのとら	金	
十二	つちのとら	土		二十一	つちのえね	土		卅	つちのうし	土		卅九	つちのとら	土		四十	つちのえね	土	
十三	つちのえね	日		二十二	つちのうし	日		卅一	つちのとら	日		四十	つちのえね	日		四十一	つちのうし	日	
十四	つちのうし	月		二十三	つちのとら	月		卅二	つちのえね	月		四十一	つちのうし	月		四十二	つちのとら	月	
十五	つちのとら	火		二十四	つちのえね	火		卅三	つちのうし	火		四十二	つちのとら	火		四十三	つちのえね	火	
十六	つちのえね	水		二十五	つちのうし	水		卅四	つちのとら	水		四十三	つちのえね	水		四十四	つちのうし	水	
十七	つちのうし	木		二十六	つちのとら	木		卅五	つちのえね	木		四十四	つちのうし	木		四十五	つちのとら	木	
十八	つちのとら	金		二十七	つちのえね	金		卅六	つちのうし	金		四十五	つちのとら	金		四十六	つちのえね	金	
十九	つちのえね	土		二十八	つちのうし	土		卅七	つちのとら	土		四十六	つちのえね	土		四十七	つちのうし	土	
二十	つちのうし	日		二十九	つちのとら	日		卅八	つちのえね	日		四十七	つちのうし	日		四十八	つちのとら	日	
廿一	つちのとら	月		卅	つちのえね	月		卅九	つちのうし	月		四十八	つちのとら	月		四十九	つちのえね	月	
廿二	つちのえね	火		卅一	つちのうし	火		四十	つちのとら	火		四十九	つちのえね	火		五十	つちのうし	火	
廿三	つちのうし	水		卅二	つちのとら	水		四十一	つちのえね	水		五十	つちのうし	水		五十一	つちのとら	水	
廿四	つちのとら	木		卅三	つちのえね	木		四十二	つちのうし	木		五十一	つちのとら	木		五十二	つちのえね	木	
廿五	つちのえね	金		卅四	つちのうし	金		四十三	つちのとら	金		五十二	つちのえね	金		五十三	つちのうし	金	
廿六	つちのうし	土		卅五	つちのとら	土		四十四	つちのえね	土		五十三	つちのうし	土		五十四	つちのとら	土	
廿七	つちのとら	日		卅六	つちのえね	日		四十五	つちのうし	日		五十四	つちのとら	日		五十五	つちのえね	日	
廿八	つちのえね	月		卅七	つちのうし	月		四十六	つちのとら	月		五十五	つちのえね	月		五十六	つちのうし	月	
廿九	つちのうし	火		卅八	つちのとら	火		四十七	つちのえね	火		五十六	つちのうし	火		五十七	つちのとら	火	
卅	つちのとら	水		卅九	つちのえね	水		四十八	つちのうし	水		五十七	つちのとら	水		五十八	つちのえね	水	
卅一	つちのえね	木		四十	つちのうし	木		四十九	つちのとら	木		五十八	つちのえね	木		五十九	つちのうし	木	
卅二	つちのうし	金		四十一	つちのとら	金		五十	つちのえね	金		五十九	つちのうし	金		六十	つちのとら	金	
卅三	つちのとら	土		四十二	つちのえね	土		五十一	つちのうし	土		六十	つちのとら	土		六十一	つちのえね	土	
卅四	つちのえね	日		四十三	つちのうし	日		五十二	つちのとら	日		六十一	つちのえね	日		六十二	つちのうし	日	

日	干支	曜	月	日	干支	曜	月	日	干支	曜	月	日	干支	曜	月	日	干支	曜	月
一	つちのとら	土		十	つちのえね	土		十九	つちのうし	土		廿八	つちのとら	土		廿七	つちのえね	土	
二	つちのえね	日		十一	つちのうし	日		二十	つちのとら	日		廿九	つちのえね	日		卅	つちのうし	日	
三	つちのうし	月		十二	つちのとら	月		廿一	つちのえね	月		卅	つちのうし	月		卅一	つちのとら	月	
四	つちのとら	火		十三	つちのえね	火		廿二	つちのうし	火		卅一	つちのとら	火		卅二	つちのえね	火	
五	つちのえね	水		十四	つちのうし	水		廿三	つちのとら	水		卅二	つちのえね	水		卅三	つちのうし	水	
六	つちのうし	木		十五	つちのとら	木		廿四	つちのえね	木		卅三	つちのうし	木		卅四	つちのとら	木	
七	つちのとら	金		十六	つちのえね	金		廿五	つちのうし	金		卅四	つちのとら	金		卅五	つちのえね	金	
八	つちのえね	火		十七	つちのうし	火		廿六	つちのとら	火		卅五	つちのえね	火		卅六	つちのうし	火	
九	つちのうし	水		十八	つちのとら	水		廿七	つちのえね	水		卅六	つちのうし	水		卅七	つちのとら	水	
十	つちのとら	木		十九	つちのえね	木		廿八	つちのうし	木		卅七	つちのとら	木		卅八	つちのえね	木	
十一	つちのえね	金		二十	つちのうし	金		廿九	つちのとら	金		卅八	つちのえね	金		卅九	つちのうし	金	
十二	つちのうし	土		二十一	つちのとら	土		卅	つちのえね	土		卅九	つちのうし	土		四十	つちのとら	土	
十三	つちのとら	日		二十二	つちのえね	日		卅一	つちのうし	日		四十	つちのとら	日		四十一	つちのえね	日	
十四	つちのえね	月		二十三	つちのうし	月		卅二	つちのとら	月		四十一	つちのえね	月		四十二	つちのうし	月	
十五	つちのうし	火		二十四	つちのとら	火		卅三	つちのえね	火		四十二	つちのうし	火		四十三	つちのとら	火	
十六	つちのとら	水		二十五	つちのえね	水		卅四	つちのうし	水		四十三	つちのとら	水		四十四	つちのえね	水	
十七	つちのえね	木		二十六	つちのうし	木		卅五	つちのとら	木		四十四	つちのえね	木		四十五	つちのうし	木	
十八	つちのうし	金		二十七	つちのとら	金		卅六	つちのえね	金		四十五	つちのうし	金		四十六	つちのとら	金	
十九	つちのとら	土		二十八	つちのえね	土		卅七	つちのうし	土		四十六	つちのとら	土		四十七	つちのえね	土	
二十	つちのえね	日		二十九	つちのうし	日		卅八	つちのとら	日		四十七	つちのえね	日		四十八	つちのうし	日	
廿一	つちのうし	月		卅	つちのとら	月		卅九	つちのえね	月		四十八	つちのうし	月		四十九	つちのとら	月	
廿二	つちのとら	火		卅一	つちのえね	火		四十	つちのうし	火		四十九	つちのとら	火		五十	つちのえね	火	
廿三	つちのえね	水		卅二	つちのうし	水		四十一	つちのとら	水		五十	つちのえね	水		五十一	つちのうし	水	
廿四	つちのうし	木		卅三	つちのとら	木		四十二	つちのえね	木		五十一	つちのうし	木		五十二	つちのとら	木	
廿五	つちのとら	金		卅四	つちのえね	金		四十三	つちのうし	金		五十二	つちのとら	金		五十三	つちのえね	金	
廿六	つちのえね	土		卅五	つちのうし	土		四十四	つちのとら	土		五十三	つちのえね	土		五十四	つちのうし	土	
廿七	つちのうし	日		卅六	つちのとら	日		四十五	つちのえね	日		五十四	つちのうし	日		五十五	つちのとら	日	
廿八	つちのとら	月		卅七	つちのえね	月		四十六	つちのうし	月		五十五	つちのとら	月		五十六	つちのえね	月	
廿九	つちのえね	火		卅八	つちのうし	火		四十七	つちのとら	火		五十六	つちのえね	火		五十七	つちのうし	火	
卅	つちのうし	水		卅九	つちのとら	水		四十八	つちのえね	水		五十七	つちのうし	水		五十八	つちのとら	水	
卅一	つちのとら	木		四十	つちのえね	木		四十九	つちのうし	木		五十八	つちのとら	木		五十九	つちのえね	木	
卅二	つちのえね	金		四十一	つちのうし	金		五十	つちのとら	金		五十九	つちのえね	金		六十	つちのうし	金	
卅三	つちのうし	土		四十二	つちのとら	土		五十一	つちのえね	土		六十	つちのうし	土		六十一	つちのとら	土	
卅四	つちのとら	日		四十三	つちのえね	日		五十二	つちのうし	日		六十一	つちのとら	日		六十二	つちのえね	日	

八月大　建　乙酉　危宿　鬼火よう

秋分八月中うの四刻日の出より日入まで昼五十一刻余夜四十三刻半余六ようろくまで昼五十五刻余夜四十四刻半余

日	干支	曜	月	日	干支	曜	月	日	干支	曜	月	日	干支	曜	月	日	干支	曜	月
一	つちのとら	土		十	つちのえね	土		十九	つちのうし	土		廿八	つちのとら	土		廿七	つちのえね	土	
二	つちのえね	日		十一	つちのうし	日		二十	つちのとら	日		廿九	つちのえね	日		卅	つちのうし	日	
三	つちのうし	月		十二	つちのとら	月		廿一	つちのえね	月		卅	つちのうし	月		卅一	つちのとら	月	
四	つちのとら	火		十三	つちのえね	火		廿二	つちのうし	火		卅一	つちのとら	火		卅二	つちのえね	火	
五	つちのえね	水		十四	つちのうし	水		廿三	つちのとら	水		卅二	つちのえね	水		卅三	つちのうし	水	
六	つちのうし	木		十五	つちのとら	木		廿四	つちのえね	木		卅三	つちのうし	木		卅四	つちのとら	木	
七	つちのとら	金		十六	つちのえね	金		廿五	つちのうし	金		卅四	つちのとら	金		卅五	つちのえね	金	
八	つちのえね	火		十七	つちのうし	火		廿六	つちのとら	火		卅五	つちのえね	火		卅六	つちのうし	火	
九	つちのうし	水		十八	つちのとら	水		廿七	つちのえね	水		卅六	つちのうし	水		卅七	つちのとら	水	
十	つちのとら	木		十九	つちのえね	木		廿八	つちのうし	木		卅七	つちのとら	木		卅八	つちのえね	木	
十一	つちのえね	金		二十	つちのうし	金		廿九	つちのとら	金		卅八	つちのえね	金		卅九	つちのうし	金	
十二	つちのうし	土		二十一	つちのとら	土		卅	つちのえね	土		卅九	つちのうし	土		四十	つちのとら	土	
十三	つちのとら	日		二十二	つちのえね	日		卅一	つちのうし	日		四十	つちのとら	日		四十一	つちのえね	日	
十四	つちのえね	月		二十三	つちのうし	月		卅二	つちのとら	月		四十一	つちのえね	月		四十二	つちのうし	月	
十五	つちのうし	火		二十四	つちのとら	火		卅三	つちのえね	火		四十二	つちのうし	火		四十三	つちのとら	火	
十六	つちのとら	水		二十五	つちのえね	水		卅四	つちのうし	水		四十三	つちのとら	水		四十四	つちのえね	水	
十七	つちのえね	木		二十六	つちのうし	木		卅五	つちのとら	木		四十四	つちのえね	木		四十五	つちのうし	木	
十八	つちのうし	金		二十七	つちのとら	金		卅六	つちのえね	金		四十五	つちのうし	金		四十六	つちのとら	金	
十九	つちのとら	土		二十八	つちのえね	土		卅七	つちのうし	土		四十六	つちのとら	土		四十七	つちのえね	土	
二十	つちのえね	日		二十九	つちのうし	日		卅八	つちのとら	日		四十七	つちのえね	日		四十八	つちのうし	日	
廿一	つちのうし	月		卅	つちのとら	月		卅九	つちのえね	月		四十八	つちのうし	月		四十九	つちのとら	月	
廿二	つちのとら	火		卅一	つちのえね	火		四十	つちのうし	火		四十九	つちのとら	火		五十	つちのえね	火	
廿三	つちのえね	水		卅二	つちのうし	水		四十一	つちのとら	水		五十	つちのえね	水		五十一	つちのうし	水	
廿四	つちのうし	木		卅三	つちのとら	木		四十二	つちのえね	木		五十一	つちのうし	木		五十二	つちのとら	木	
廿五	つちのとら	金		卅四	つちのえね	金		四十三	つちのうし	金		五十二	つちのとら	金		五十三	つちのえね	金	
廿六	つちのえね	土		卅五	つちのうし	土		四十四	つちのとら	土		五十三	つちのえね	土		五十四	つちのうし	土	
廿七	つちのうし	日		卅六	つちのとら	日		四十五	つちのえね	日		五十四	つちのうし	日		五十五	つちのとら	日	
廿八	つちのとら	月		卅七	つちのえね	月		四十六	つちのうし	月		五十五	つちのとら	月		五十六	つちのえね	月	
廿九	つちのえね	火		卅八	つちのうし	火		四十七	つちのとら	火		五十六	つちのえね	火		五十七	つちのうし	火	
卅	つちのうし	水		卅九	つちのとら	水		四十八	つちのえね	水		五十七	つちのうし	水		五十八	つちのとら	水	
卅一	つちのとら	木		四十	つちのえね	木		四十九	つちのうし	木		五十八	つちのとら	木		五十九	つちのえね	木	
卅二	つちのえね	金		四十一	つちのうし	金		五十	つちのとら	金		五十九	つちのえね	金		六十	つちのうし	金	
卅三	つちのうし	土		四十二	つちのとら	土		五十一	つちのえね	土		六十	つちのうし	土		六十一	つちのとら	土	
卅四	つちのとら	日		四十三	つちのえね	日		五十二	つちのうし	日		六十一	つちのとら	日		六十二	つちのえね	日	

寒露九月ぜろむまの一刻八分の出より日入まで昼四十八刻夜五十二刻六ようろくまで昼五十三刻夜四十七刻

国立国会図書館　タイトル『[南都暦]』　請求記号 本別15-21
ガラス使用

九月小 建 丙戌 室宿 井木よう

霜降九月中さるの六刻日の出ゝの日入まゝ 昼四十六刻半余 夜五十四刻余 六ゝの六まゝ 昼五十刻半余 夜四十九刻余

| | | |

小雪十月中今曉子の八刻目の出より日入迄昼四十七刻余夜五十二刻半余

四 ろくのひと 火
五 ろくのさる 木
六 ろくのとり 木
七 ろくのいぬ 木
八 ろくのね 水
九 ろくのこと 金
十 ろくのうし 金
十一 ろくのとら 火
十二 ろくのう 火
十三 ろくのたつ 火
十四 ろくのみ 木
十五 ろくのうま 木
十六 ろくのひつじ 土
十七 ろくのさる 土
十八 ろくのとり 金

大雪十月ぜろ〳〵ろの五刻八目の出より日入迄昼四十刻半夜五十九刻半六より六迄昼四十六刻夜五十四刻

十九 ろくのいぬ 火
廿 ろくのい 火
廿一 ろくのね 水
廿二 ろくのうし 水
廿三 ろくのとら 土
廿四 ろくのう 土
廿五 ろくのたつ 金
廿六 ろくのみ 金
廿七 ろくのうま 木

廿八 ろくのひつじ 木
廿九 ろくのさる 水
卅 ろくのとり 水

十方ぬ入ろくく大こゝろ冊倉

冊倉大ろく日

十一月小建　戊子　奎宿　星日よろ

五ひ日

大こゝろ月とくちろ日ふく日

ろくく日

天ぬんふく日

冊倉ふく日大こゝろ日

大こゝろ月とくふく日

ぬけんふくよのめとろよ

十一

大こゝろ天ぬん月とくちのこと天火

冬至十一月中ひとの二刻目の出より日入迄昼四十刻余夜五十四刻半余六より六迄昼四十五刻半余夜五十四刻余

四 ろくのうし 火
五 ろくのとら 木
六 ろくのう 木
七 ろくのたつ 木
八 ろくのみ 水
九 ろくのうま 水
十 ろくのひつじ 金
十一 ろくのさる 火
十二 ろくのとり 火
十三 ろくのいぬ 木
十四 ろくのい 木
十五 ろくのね 土
十六 ろくのうし 土
十七 ろくのとら 金
十八 ろくのう 金

天ぬんふく日

冊倉大ろく日

大こゝろ月とくふく日

五ひ日

大こゝろ月とくふく日

ぬけんふく日

大こゝろ月とくふく日

ぬけんふく日

大こゝろ月とくふく日

ぬけんふく

小寒十二月せつぶんの七刻八日の出より日入まで昼四十刻半夜五十九刻半六ゟ六まで昼四十六刻夜五十四刻

十九 ろくのこと 火 大みそか 祝火
廿 ひのえうま 月とくちろう日
廿一 つちのとむま 弥ゟ大みそかとゆそこの
廿二 ひのえさる 月ゟくらこと日
廿三 つちのとひつじ 弥は毋倉ゟく日ゟそこさひつろうは
廿四 ひのえたつ 土 ●大みそか天ゐん月とくめつのんゆちこちは
廿五 つちのとうま 大みそか天ゐんちろう日
廿六 ひのえいぬ 金 八せんのちゑめこゝくゟゑ日ゟこちゆこ
廿七 つちのとねゝ 木 日 ゝ
廿八 ひのえしゝ
廿九 つちのとうし 土 つめとろうまころう

十二月大建 己丑 婁宿 張月よろう

つちのとうし 火 日 大みそか祝火
一 ひのえうま 毋倉ゟく日ゟひのろう
二 つちのとむま 土 日 弥ゟ毋倉ゟく日ゟひのろう
三 ひのえさる 日 毋倉ゟく日ゟひのろう
四 つちのとひつじ 金 八せんのちゑめこゝくゟゑ日ゟこちゆこ
五 ひのえたつ 木 日 ゝ
六 つちのとうま
七 ひのえいぬ 水 日 めつのんゆちこちは
八 つちのとねゝ 金 八せんのちゑめこゝくゟゑ日ゟこちゆこ
九 ひのえしゝ 日 ●めつのんゆちこちは
十 つちのとうし 土 天ゐん月とくめつのんゆちこちは

大寒十二月中今夜ねの四刻半の出より日入まで昼四十刻半夜五十八刻余六ゟ六まで昼四十七刻余夜五十二刻半余

五 ひのえうま 火 弥ゟ大みそか月とくすこちひは
六 つちのとひつじ 水 さひちゝくさ大みそか月とくすこちひは
七 ひのえさる 金 ●
八 つちのとむま 火 弥は毋倉ゟく日ゟひのろう
九 ひのえたつ 土 毋倉ゟく日ゟひのろう
十 つちのとうま 金 大みそか祝火
十一 ひのえいぬ 木 日 ゝ
十二 つちのとねゝ 水 日 ゝ
十三 ひのえしゝ 金 ●
十四 つちのとうし 火 天ゐんすこちひつあとろう
十五 ひのえうま 弥は天ゐんすこちゝ月とくめは
十六 つちのとひつじ 土 天ゐん五ゆ日ゟく日大みそか祝火
十七 ひのえさる 木 毋倉ちろう日ゟく日月とちめは
十八 つちのとむま 毋倉月とくすこちひ月とちめは
十九 ひのえたつ 水 大みそかうとひそこの
廿 つちのとうま 金 大みそかうつろうのこ
廿一 ひのえいぬ 火 ●

立春正月せつぶんの一刻八日の出より日入まで昼四十三刻半夜五十六刻半六ゟ六まで昼四十八刻半余夜五十一刻余

廿二 つちのとねゝ 火 毋倉大みそかちろう日
廿三 ひのえしゝ 毋倉月とく天火ちろうゆく
廿四 つちのとうし 木 大みそかちこちのこちゆこちろう
廿五 ひのえうま 土 天ゝやこちろうゆ
廿六 つちのとひつじ 金 大みそか天ゐんゆちこちこちゆこちろう
廿七 ひのえさる 火 ちゝく天ゐんゆちこちこちゆこちろう
廿八 つちのとむま 木 天ゐん月とくちろう日めつのん祝火
廿九 ひのえたつ 水 弥は大みそか天ゐんゆちこちゆこちは
卅 つちのとうま 金 天ゐん
卅一 ひのえいぬ 火 元ゝ大みそかゆちゝ日

天保五年出 立表測景定節氣者

12684

国立国会図書館　タイトル『[南都暦]』 請求記号 本別15-21

ガラス使用